



Doshisha University Academic Repository

同志社大学学術リポジトリ

# 同志社法学 総目次 第四六巻 自第二三六号 至第二四〇号

著者	同志社法學會
雑誌名	同志社法学
巻	46
号	6
発行年	1995-03-31
権利	同志社法學會
URL	<a href="http://id.nii.ac.jp/1707/00001697/">http://id.nii.ac.jp/1707/00001697/</a>

同志社法学

総目次

第四六卷

自第三六号  
至第二四〇号

論 說

	卷	号	頁	頁
北朝鮮の憲法と法制……………	西尾	昭	四六	一(二二六) 一
明治十四年の政変と「人心」教導構想(下)……………	伊藤彌彦	四六	一(二二六)	一一三(一一三)
——福沢諭吉の時代から井上毅の時代へ——				
わが国ただ今の手形行為独立の原則……………	手塚尚男	四六	二(二三七)	一(二四九)
手続終了後の実体的調整に関する一試論(一)……………	梶山玉香	四六	二(二三七)	四〇(二八八)
——過誤配当事例の検討を中心に——				
国際法における個人の地位……………	高橋 悠	四六	三(二三八)	一(四二三)
天明七年の御所御千度参り……………	井ヶ田良治	四六	三(二三八)	二一(四四三)
法学とポスト・モダン……………	駒城鎮一	四六	三(二三八)	四九(四七二)
——村上淳一氏の所説に寄せて——				
マルティニッチのホップズ解釈……………	有馬忠広	四六	三(二三八)	八三(五〇五)
人権、もう一つの読解……………	佐々木允臣	四六	三(二三八)	一一一(五三三)
——個人の人権から諸関係の人権へ——				
「不可譲の権利」と「絶対的権利」をめぐる諸問題……………	深田三徳	四六	三(二三八)	一三五(五五七)
——人権概念の生成・発展についての覚え書(3)——				

世良晃志郎のクレッシェル批判を考へる……………	岩野英夫……………	三四(三三八)	一六七(五八九)
——西洋中世法の性格を捉える視角の明確化のために——			
モレリの憲法思想……………	畑 安次……………	三四(三三八)	二五三(六七五)
「正義と平和」の議論……………	舟越耿一……………	三四(三三八)	二八一(七〇三)
——カウフマン『正義—忘れられた平和への道』について——			
テイボアの初期論文とキーフナーのテイボー批判……………	稲福日出夫……………	三四(三三八)	二九五(七一七)
——「法典論争」への予備的考察——			
キケロにおける「法と道徳」……………	青野 透……………	三四(三三八)	三一九(七四一)
デュルケムの犯罪論と刑罰論……………	古川彩二……………	三四(三三八)	三四五(七六七)
——社会的世界のドラマトウルギー——			
日本の被害者学の現状と展望……………	瀬川 晃……………	五(三三九)	一(八一三)
——性犯罪被害研究を基点として——			
手続終了後の実体的調整に関する一試論(二・完)……………	梶山玉香……………	五(三三九)	二六(八三八)
——過誤配当事例の検討を中心に——			
戦前の日本の法哲学……………	八木鉄男……………	六(二四〇)	一(九三九)
——大正期(一九二二—二五)、昭和期(一九二六—四五)——			

## 研究ノート

- ドイツ第三者融資取引 (drittfianzierte Geschäfte)  
 に関する一考察 (五) …………… 泉 圭子…四六 一 (二三六) 一六九 (一六九)  
 — 第三者与信型信用取引の法的構造解明に向けて —  
 ドイツ第三者融資取引 (drittfianzierte Geschäfte)  
 に関する一考察 (六・完) …………… 泉 圭子…四六 二 (二三七) 一〇五 (三五三)  
 — 第三者与信型信用取引の法的構造解明に向けて —  
 犯人蔵匿罪と証憑湮滅罪の限界に関する一考察…………… 十河太朗…四六 五 (三三九) 七二 (八八四)  
 — 「隠避」概念の検討を中心として —  
 アメリカ合衆国における政治制度改革論議 (一)…………… 井上徹也…四六 六 (二四〇) 一二七 (二〇六五)  
 — 立憲制検討委員会の提言をめぐって —  
 不動産公示の消極的効果としての「不知」の推定 (一)…………… 吉井啓子…四六 六 (二四〇) 一五九 (二〇九七)  
 — フランスの不動産公示における「認識」の位置付け —

アルビン・エーザー

妊娠中絶・連邦憲法裁判所判決の………上田健二(訳) ……四六 一(二三六) 二二一(二二二)  
具体化のための改正諸試案

アルトゥール・カウフマン記念論文集の紹介(2)

J・M・プリースター

法的に自由な領域と不処罰の妊娠中絶………刑法読書会  
紹介者・上田健二 ……四六 一(二三六) 二三五(二三五)

アルトゥール・カウフマン記念論文集の紹介(3)

ラルフ・ドライアー

ドイツ社会主義統一党国家に

おける制定法の形をした不法? ……刑法読書会  
紹介者・本田 稔 ……四六 六(二四〇) 二二五(二二五三)  
——東独国境法を事例に——

## その他

八木鉄男名誉教授略年譜および主要著作目録………四六 三・四(二三八) 三七七(七九九)